

教科	美術	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
オリエンテーション	1	○美術の意味や流れ、表現の変化や作者の思いを理解し、自身の創作活動につなげよう。	○基本的な美術史の流れを理解している。	○表現の変化や作者の思いを考察し、考えながら鑑賞している。	○創造活動の喜びを味わい、モチーフの特徴や美しさをもとに構想練ったり、意図に応じた表現活動を主体的に取り組んでいる。
静物画作品制作 クロッキーをととした素描	13	○動物の顔を見つめながら肖像画作品を制作していく。	○顔の明暗や陰影、表情などを絵具の特性を生かして、表現方法を創意工夫し表現している。	○動物の表情や構図などの効果を考え、創意的な構成を工夫し心豊かに表現している。 ○全体のバランス、立体感、皴の描き込みなど、創意工夫しながら描いている。 ○モチーフの魅力が伝わる構図選びができている。	○創造活動の喜びを味わい、モチーフの特徴や美しさをもとに構想練ったり、意図に応じた表現活動を主体的に取り組んでいる。
美術史～日本史や西洋史など	3	○伝統的な作品をとおして作品について学ぶ。		○作品から構図や背景などを基に全体のイメージを捉えようとしている。	○当時描かれた作品の表現からよさや美しさを感じ取り、国際理解や美術文化の継承と創造について考える。
動物画制作について	13	動物の形や色彩、質感などの特徴をとらえ主題を生み出し、構成や材料、道具を工夫して粘土で表現する。	○材料や用具の特性を生かし、表現方法を創意工夫して制作の順序などを総合的に見通しをもって表現している。	○用具のイメージなどを基に、表現の効果と美しさなどの調和を総合的に表現している。 ○造形的な良さや美しさを感じ取り、表現の意図と工夫について考えている。	○創造活動の喜びを味わい、モチーフの特徴や美しさをもとに構想を練ったり、意図に応じた表現活動を主体的に取り組んでいる。

# 令和8年度 評価規準

学校名:江戸川区立葛西第三中学校

<p>ジャポニスムについて</p>	<p>2</p>	<p>ジャポニスムの鑑賞の授業を ととして日本と西洋のつながり について考える。</p>		<p>○ジャポニスムの表現の特色 や美しさを感じ取り、作者の意 図と創造的な工夫や美術文化 の継承と創造について考える などして、美意識を高め、見方 や感じ方を広めている。</p>	<p>○主体的にジャポニスムの表現の 特色や美しさを感じ取り、作者の意 図と創造的な工夫や美術文化の鑑 賞の学習活動に取り組もうとしてい る。</p>
<p>鑑賞の授業 なぜこれが美術なの？</p>	<p>3</p>	<p>日本美術史や西洋美術史につ いて</p>		<p>○形、場所、大きさ、時代背景 など造形的な特徴や制作の様 子などを基に、全体のイメージ や作風などを捉えることを理解 している。</p>	<p>○作者の心情や時代背景など美術 史の面白さを感じ取り、見方や感じ 方を深める鑑賞の学習活動に取り 組もうとしている。</p>